

市内危険空家状況の再確認の結果について

1. 再確認の趣旨

今冬の大雪の影響による状況変化の確認（対象下記①と②）と区長、市民等からの新たな情報提供による空家の現場確認を、本年2月から6月にかけて行った。その結果、下表に示すとおり、全体として3戸増加することとなった。

2. 内訳戸数の変更

①早急に対応が必要と思われる空家 2戸増加

- ・隣接里道、水路に影響度が增大 ③→①に変更（豊岡）
- ・大雪等により損傷度合進行。前面市道通行止め措置 ②→①に変更（日高）

②このまま放置すれば将来特定空家に該当すると思われる空家 2戸増加

- ・新規に確認したもの 3戸（豊岡、城崎、竹野）
- ・損傷度進行 ③→②に変更 3戸（竹野、日高2戸）
- ・損傷度進行 ②→①に変更 △1戸（日高）
- ・除却されたもの △2戸（豊岡、竹野）
- ・管理が改善されたもの ②→③に変更 △1戸（竹野）

③その他の空家 1戸減少

- ・新規に確認したもの 4戸（豊岡3戸、但東）
- ・除却されたもの △2戸（豊岡、日高）
- ・損傷度進行 ③→②に変更 △3戸（竹野、日高2戸）
- ・管理が改善されたもの ②→③に変更 1戸（竹野）
- ・損傷度進行 ③→①に変更 △1戸（豊岡）

3. 危険空家の再確認状況

(H29.6月末現在、カッコ内はH29.1末現在)

地域	地区数	現場確認結果（戸数）			
		①早急に対応が必要と思われる空家	②このまま放置すれば将来特定空家に該当すると思われる空家	③その他の空家	計
豊岡	123	3 (2)	10 (10)	48 (47)	61 (59)
城崎	30	0 (0)	2 (1)	5 (5)	7 (6)
竹野	42	0 (0)	7 (7)	13 (13)	20 (20)
日高	69	4 (3)	9 (8)	30 (33)	43 (44)
出石	51	3 (3)	4 (4)	12 (12)	19 (19)
但東	42	2 (2)	5 (5)	20 (19)	27 (26)
合計	357	12 (10)	37 (35)	128 (129)	177 (174)